



健やか豆知識 第2回

ちくのうしょう  
蓄膿症といわれる副鼻腔炎の  
Q. 「副鼻腔」とは、イラストの示す  
どの番号をいうのでしょうか。

- I ③～④ II ①～④ III ②～⑤



タカちゃん タカちゃんママ

長引く鼻づまり、色のついた鼻みずは放っておかないで!!

いつものことだからといって鼻づまり、鼻みずを放っていませんか？ 鼻の奥にある副鼻腔の粘膜が炎症を起こすと鼻腔へ分泌物の排出ができなくなり、副鼻腔に膿がたまってしまふ「副鼻腔炎」を引き起こすことがあります。一般に蓄膿症（ちくのうしょう）といわれる副鼻腔炎は、1カ月未満で治る急性副鼻腔炎と、長く続くことで起こる慢性副鼻腔炎に分けられます。多くは風邪などのウイルスや細菌などの感染が原因で、ほかに喘息やアレルギー性鼻炎、ポリープによることもあります。症状は、鼻づまり、粘り気のある色のついた鼻みずのほか、頭痛や体がだるくなったり、ニオイがわからなくなったりします。

治療法は、お薬を服用する、たまっている膿を出して鼻の中をきれいにする、お薬が入った蒸気を鼻から吸うネブライザー療法など、まずは内科的治療を行い、治らない場合は内視鏡による手術を行う場合もあります。

子どもは副鼻腔の空洞自体も狭いので、膿がたまるとすぐにいっぱいになって喉へ垂れてきます。また、鼻と耳をつなぐ耳管が大人に比べて水平になっており、原因となる細菌やウイルスなどが耳へ入りやすく、中耳炎にもなりやすくなっています。

慢性副鼻腔炎は風邪でふり返り悪化したりするので、ふだんから風邪をひかないように注意し、いつまでも鼻づまりや鼻みずが続くような場合は、早目に耳鼻咽喉科を受診しましょう。

和 田 弘 太 東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科 教授

< II 梅田 >

高田製薬株式会社

T336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1

高田製薬

www.takata-seiyaku.co.jp

さらに詳しい情報は  
ホームページで! <<<

< 正解 II ①～④ >

クイズの解説

副鼻腔

- ぜんとうどう  
① 前頭洞  
ちょうけいこつどう  
② 蝶形骨洞  
しこつどう  
③ 篩骨洞  
じょうがくどう  
④ 上顎洞  
びくう  
⑤ 鼻腔

副鼻腔とは、鼻の穴とつながっている左右一対の4つの小さな空洞（①～④）を指します。

ウイルスや細菌などによる鼻腔の炎症がこれらの空洞に広がると、副鼻腔炎を起こします。

なお、炎症の起こる部位によって、同じ副鼻腔炎でも異なる症状を伴います。

①前頭洞：額の痛み

②蝶形骨洞：頭重感

③篩骨洞：目の痛み

④上顎洞：頬・歯の痛み

とくに ④上顎洞は、炎症時に膿がたまりやすく、慢性副鼻腔炎（蓄膿症）になりやすい部位です。

鼻みずは、細菌やウイルスなどを洗い流すための防護反応です。鼻みずが黄色く(膿の色)なるのは、細菌やウイルスなどを攻撃した白血球の死骸や免疫細胞が含まれているからです。鼻みずを鼻腔にたまったままにしておくと炎症の原因になるため、鼻みずは決してすすらず、こまめにかんで、鼻の中の清潔を保つようにしましょう。部屋の湿度を高めたり、蒸しタオルを鼻にあてることで、鼻みずが排出しやすくなります。